

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成31年01月24日

計画の名称	安全で快適な生活環境づくり (防災・安全)												
計画の期間	平成28年度 ~ 平成31年度 (4年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	矢掛町												
計画の目標	長寿命化対策を行い、安全で快適な生活環境を創造する。												
全体事業費 (百万円)	合計 (A+B+C+D)	306	A	306	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標 (定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H29末	H31末
1	処理場・ポンプ場におけるストックマネジメント計画策定率を 0 % (H28) から 100 % (H31) へ増加させる。			
	処理場・ポンプ場におけるストックマネジメント計画策定率	0%	0%	100%
	ストックマネジメント計画策定済み処理場・ポンプ場数 (箇所) / スtockマネジメント計画を策定すべき処理場・ポンプ場数 (箇所)			
2	処理場・ポンプ場における長寿命化対策実施率を 0 % (H28) から 100 % (H31) へ増加させる。			
	処理場・ポンプ場における長寿命化対策実施率	0%	0%	100%
	長寿命化対策完了済み処理場・ポンプ場数 (箇所) / 長寿命化計画策定済み処理場・ポンプ場数 (箇所)			

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	H32			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	矢掛町	直接	-	終末処理場	改築	矢掛浄化センター	長寿命化対策(水・汚泥処理)	矢掛町	■	■	■	■		196		策定済
	長寿命化																		
	A07-002	下水道	一般	矢掛町	直接	-	終末処理場	改築	矢掛浄化センター	長寿命化計画策定・設計等	矢掛町		■	■			55		-
	長寿命化																		
	A07-003	下水道	一般	矢掛町	直接	-	管渠(汚水)	改築	矢掛処理区	長寿命化対策(マンホールポンプ)	矢掛町		■	■	■		40		策定済
	長寿命化																		
	A07-004	下水道	一般	矢掛町	直接	-	管渠(汚水)	改築	矢掛処理区	長寿命化対策(マンホールポンプ)設計等	矢掛町		■	■	■		10		策定済
	長寿命化																		
	A07-005	下水道	一般	矢掛町	直接	-	-	改築	下水道ストックマネジメント支援事業(矢掛町公共下水道区域)	ストックマネジメント計画の策定(管渠・ポンプ場・処理場)	矢掛町				■		5		-
	小計																		
合計																			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29			
配分額 (a)	48	18			
計画別流用増△減額 (b)	△11	0			
交付額 (c=a+b)	37	18			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	37	8			
翌年度繰越額 (f)	0	10			
うち未契約繰越額 (g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 安全で快適な生活環境づくり（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①個別処理との経済比較に関する上位計画等との適合	
I. 目標の妥当性 1) 都道府県構想（クリーンライフ100構想）に適合している。	○
I. 目標の妥当性 2) これまで行ってきた、「下水道事業の整備効果向上を図るための事業の再点検	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応	
I. 目標の妥当性 1) 地域の課題を踏まえて下水道整備の目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 2) 下水道整備の必要性という観点から地区の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 目標及び事業内容と下水道事業認可区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 5) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	

事前評価	チェック欄
III. 計画の実現可能性 ⑤円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 2) 計画および実施に関し、住民等に対する事前説明が行われている。	○
III. 計画の実現可能性 3) 計画および実施に関し、住民等との間で合意が形成されている。	○

(参考図面) 社会資本総合整備計画 (防災・安全交付金)

計画の名称	安全で快適な生活環境づくり (防災・安全)		交付対象	矢掛町
計画の期間	平成28年度 ~ 平成31年度 (4年間)			

